2026年6月28日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
8,866万kW
19時、88,660 MW（10エリア同時刻合計）

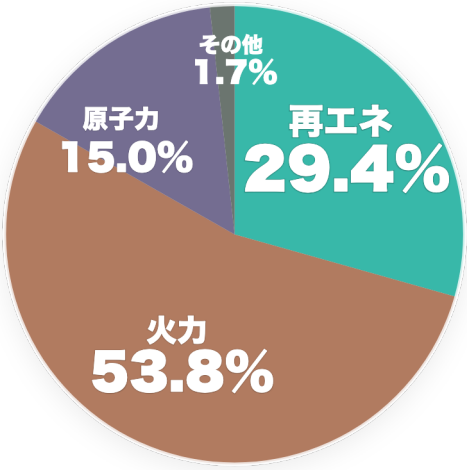
☀ 太陽光ピーク
2,463万kW
13時、24,629 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
65万kW
14時30分、653 MW

◇ 再エネ最大需要比
47.0%
13時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
91.3 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
53.8 GWh



概況

再エネ比率トップ

北陸 65.2%

36.7 GWh

出力抑制量

40.7 GWh

最大: 東北 17.2 GWh

揚水・蓄電の充電

56.5 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、18:30に2,931万kWでした。
- 再エネ比率は北陸が最も高く、発電電力量ベースで65.2%でした。
- 出力抑制は北海道、東北、中部、北陸、関西、中国、四国、九州。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**29.4%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**559 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**1,901 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**47.0%**	13時30分
出力抑制量	**40.7 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**56.5 GWh**	発電構成比には含めない

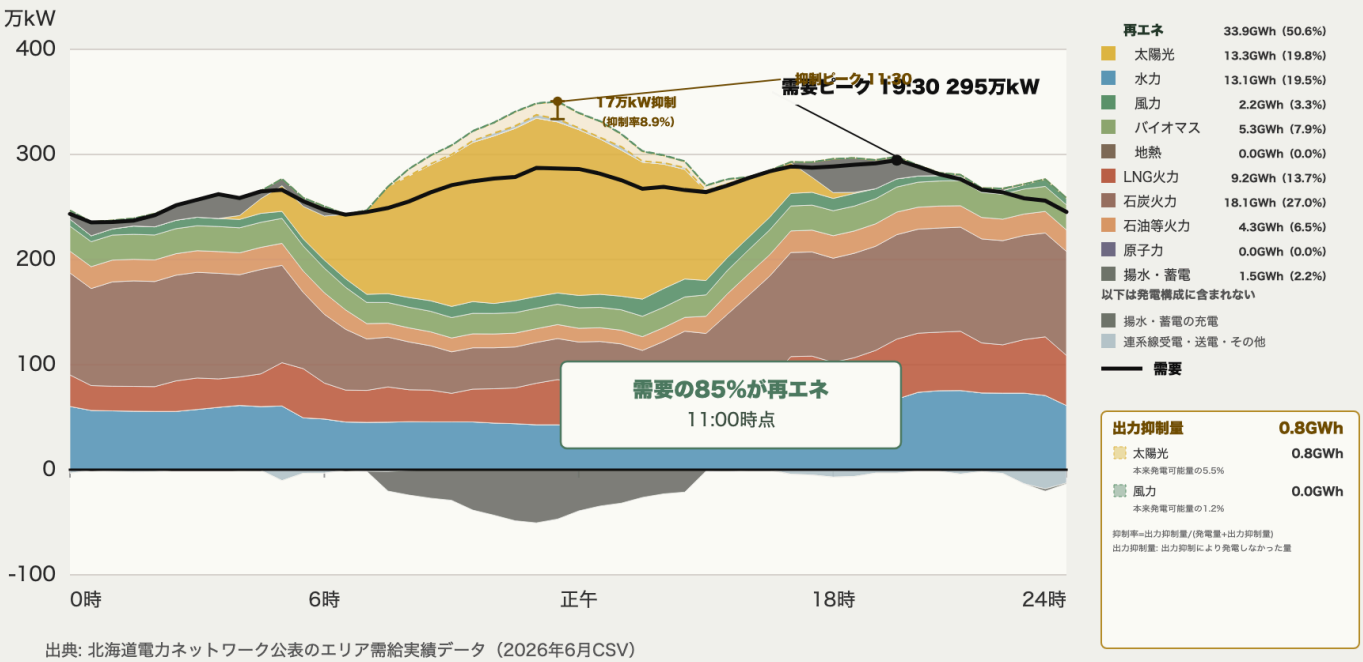
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**50.6%**	**33.9**	**0.8**	**送電 0.5**
東北	**44.1%**	**99.9**	**17.2**	**送電 53.8**
東京	**12.0%**	**63.0**	**0.0**	**受電 91.3**
中部	**34.4%**	**81.4**	**0.6**	**受電 36.2**
北陸	**65.2%**	**36.7**	**0.4**	**受電 0.7**
関西	**24.1%**	**69.7**	**1.3**	**受電 25.8**
中国	**36.3%**	**53.4**	**3.7**	**送電 17.0**
四国	**32.3%**	**29.0**	**0.1**	**送電 34.2**
九州	**37.8%**	**89.6**	**16.4**	**送電 26.9**
沖縄	**8.2%**	**2.1**	**0.0**	—

2026年6月28日の供給実績

北海道エリア

再エネ
34.0GWh
（発電電力量ベース50.6%）

北海道エリア 2026年6月28日の供給実績



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
67.0GWh

需要ピーク
19:30、295万kW

連系線・その他
0.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
2.5GWh

出力抑制
0.8GWh

概況

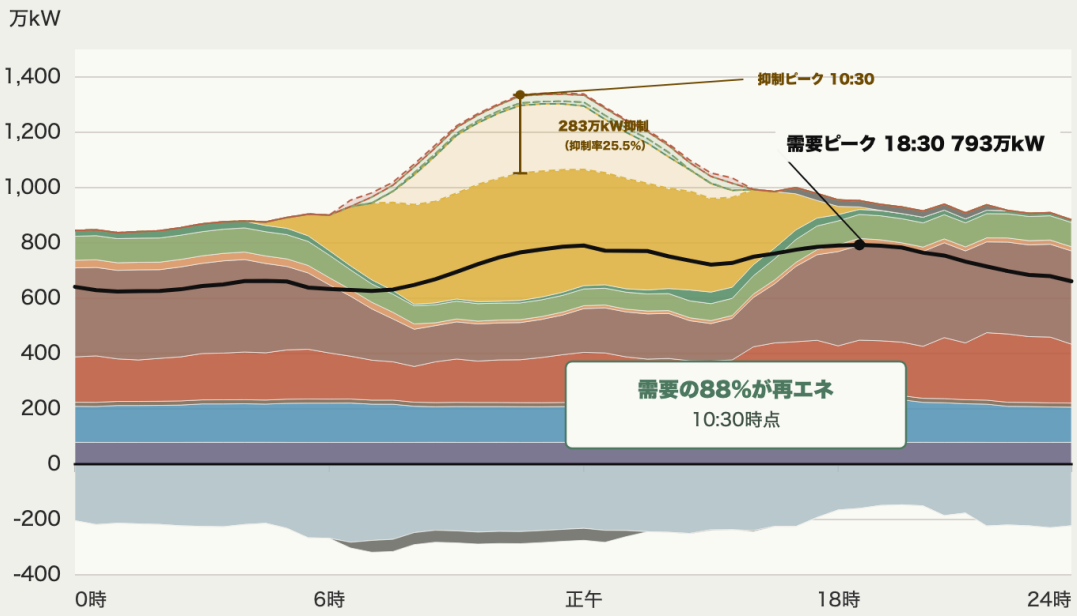
北海道は、太陽光ピーク170万kW、風力ピーク18万kWで、時間別の再エネ最大需要比は85.7%だった。

2026年6月28日の供給実績

東北エリア

再エネ
99.9GWh
（発電電力量ベース44.1%）

東北エリア 2026年6月28日の供給実績



発電構成比
総発電電力量: 227GWh
(2,265万kWh)

再エネ	99.9GWh (44.1%)
太陽光	40.5GWh (17.9%)
水力	32.8GWh (14.5%)
風力	4.6GWh (2.0%)
バイオマス	18.4GWh (8.1%)
地熱	3.5GWh (1.5%)
LNG火力	42.4GWh (18.7%)
石炭火力	59.9GWh (26.4%)
石油等火力	4.3GWh (1.9%)
原子力	19.0GWh (8.4%)
揚水・蓄電	1.1GWh (0.5%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出力抑制量 17.2GWh

太陽光	13.6GWh
本来発電可能量の25.1%	
風力	0.7GWh
本来発電可能量の13.6%	
バイオマス	2.1GWh
本来発電可能量の10.4%	
火力	0.8GWh
本来発電可能量の0.8%	

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
226.5GWh

需要ピーク
18:30、793万kW

連系線・その他
53.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
2.9GWh

出力抑制
17.2GWh

概況

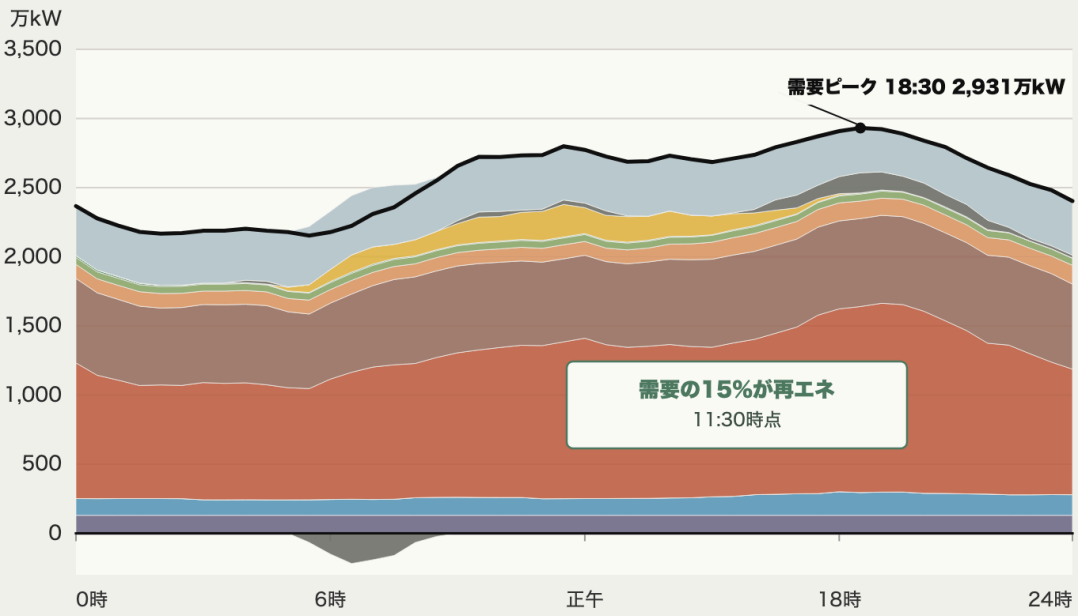
東北は、太陽光ピーク460万kW、風力ピーク42万kWで、時間別の再エネ最大需要比は88.9%だった。

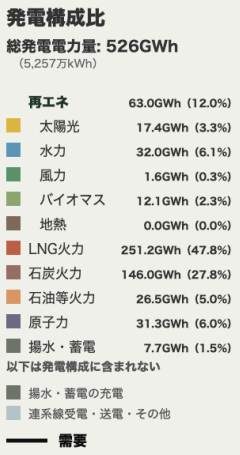
2026年6月28日の供給実績

東京エリア

再エネ
63.0GWh
（発電電力量ベース12.0%）

東京エリア 2026年6月28日の供給実績





出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
525.7GWh

需要ピーク
18:30、2,931万kW

連系線・その他
91.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電
4.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

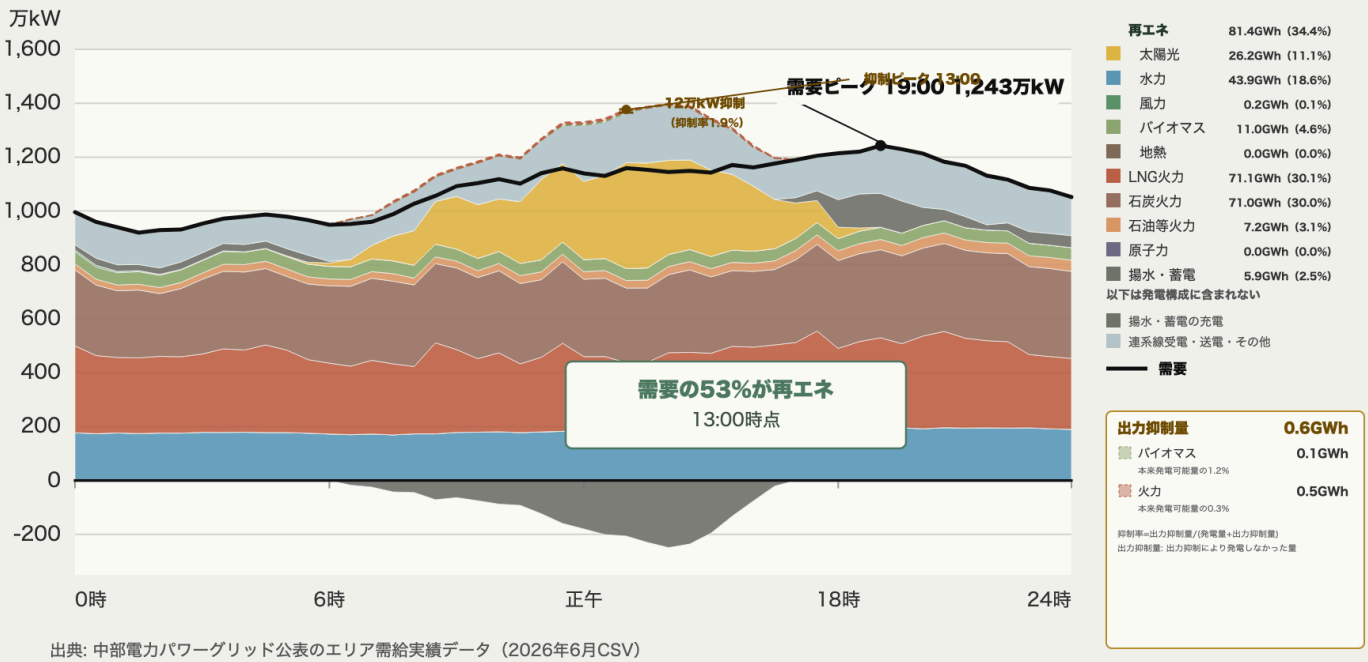
東京は、太陽光ピーク235万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は14.7%だった。

2026年6月28日の供給実績

中部エリア

再エネ
81.4GWh
（発電電力量ベース34.4%）

中部エリア 2026年6月28日の供給実績



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
236.5GWh

需要ピーク
19:00、1,243万kW

連系線・その他
36.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
12.6GWh

出力抑制
0.6GWh

概況

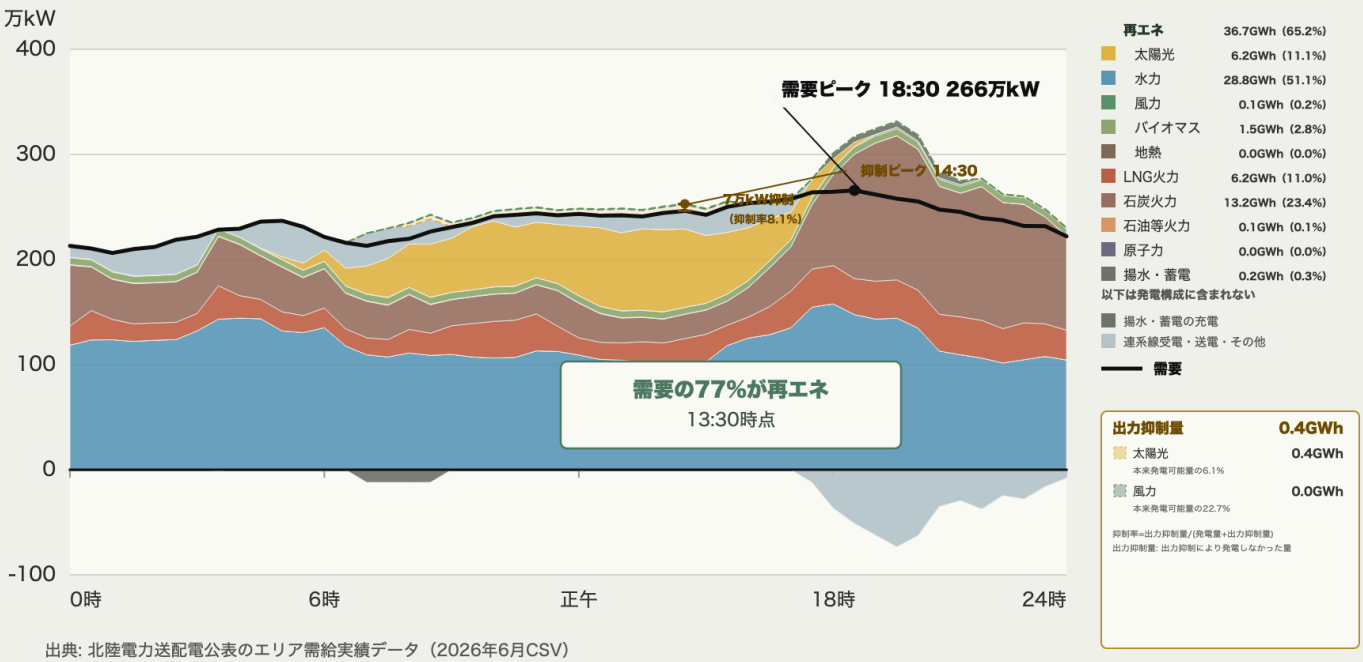
中部は、太陽光ピーク393万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は53.6%だった。

2026年6月28日の供給実績

北陸エリア

再エネ
36.7GWh
（発電電力量ベース65.2%）

北陸エリア 2026年6月28日の供給実績



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
56.3GWh

需要ピーク
18:30、266万kW

連系線・その他
3.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電
0.2GWh

出力抑制
0.4GWh

概況

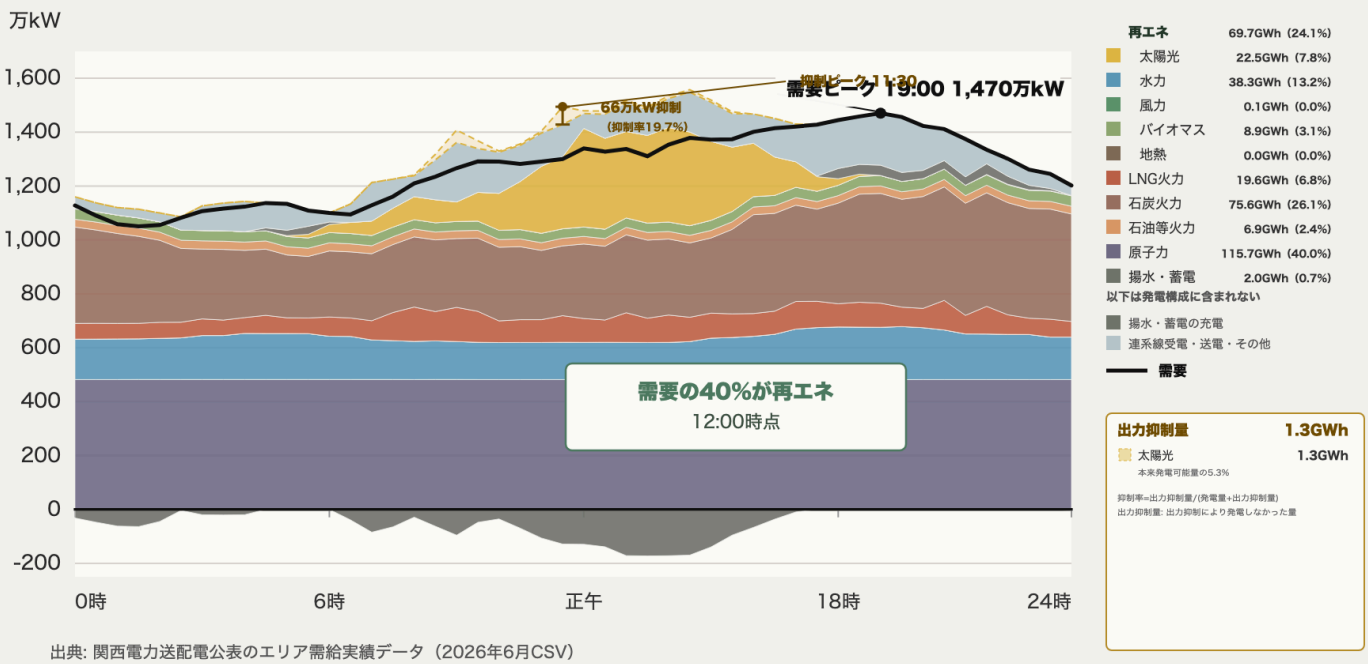
北陸は、太陽光ピーク78万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は77.3%だった。

2026年6月28日の供給実績

関西エリア

再エネ
69.7GWh
（発電電力量ベース24.1%）

関西エリア 2026年6月28日の供給実績



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
289.5GWh

需要ピーク
19:00、1,470万kW

連系線・その他
25.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電
11.9GWh

出力抑制
1.3GWh

概況

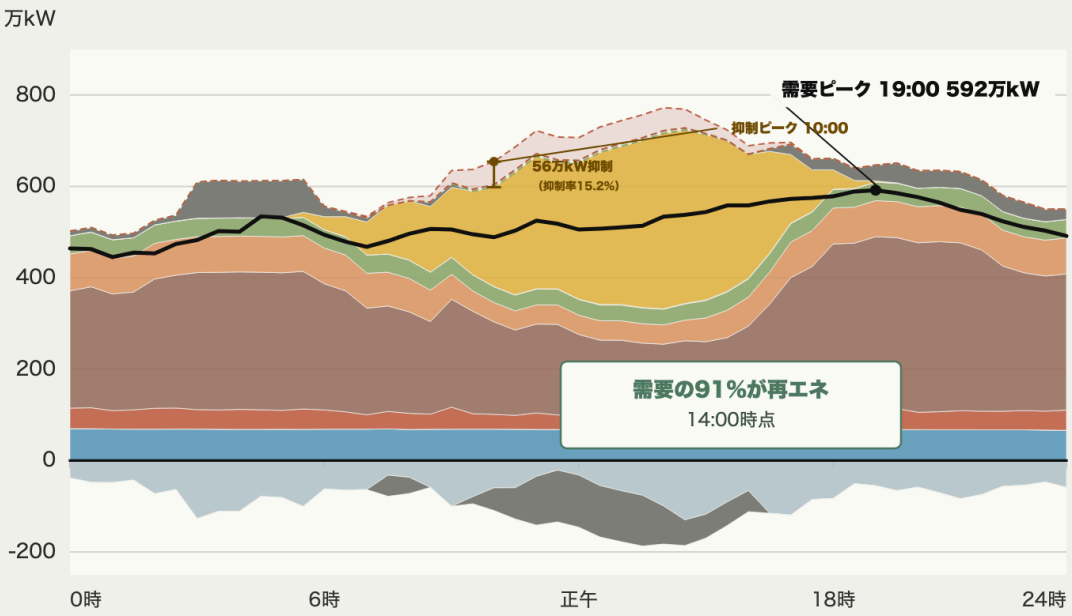
関西は、太陽光ピーク366万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は40.2%だった。

2026年6月28日の供給実績

中国エリア

再エネ
53.4GWh
（発電電力量ベース36.3%）

中国エリア 2026年6月28日の供給実績



発電構成比
総発電電力量: 147GWh
（1,472万kWh）

再エネ	53.4GWh (36.3%)
太陽光	27.6GWh (18.8%)
水力	16.3GWh (11.1%)
風力	0.2GWh (0.1%)
バイオマス	9.3GWh (6.3%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	9.2GWh (6.3%)
石炭火力	63.1GWh (42.9%)
石油等火力	16.3GWh (11.1%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	5.2GWh (3.5%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出力抑制量 3.7GWh
バイオマス 0.3GWh
本来発電可能量の3.3%
火力 3.4GWh
本来発電可能量の3.7%

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
147.2GWh

需要ピーク
19:00、592万kW

連系線・その他
17.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
5.9GWh

出力抑制
3.7GWh

概況

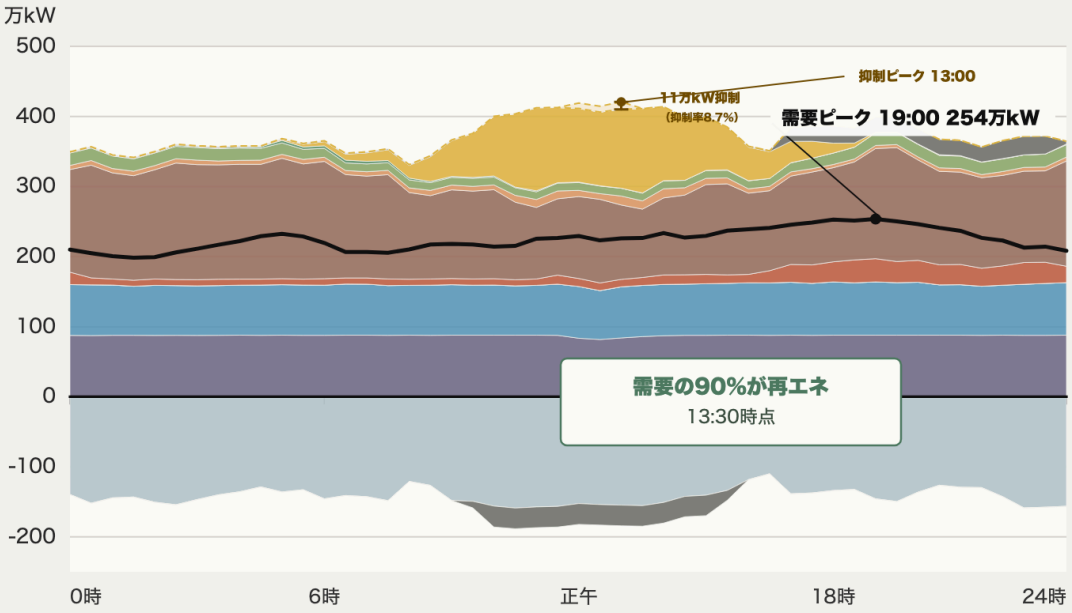
中国は、太陽光ピーク384万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は91.2%だった。

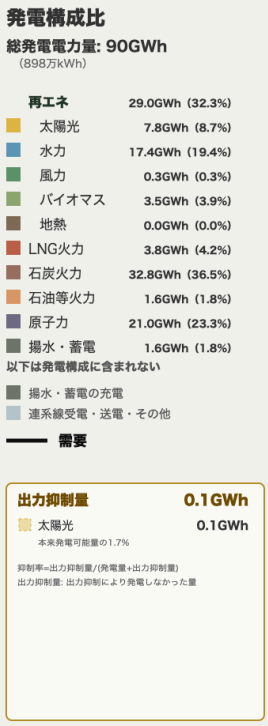
2026年6月28日の供給実績

四国エリア

再エネ
29.0GWh
（発電電力量ベース32.3%）

四国エリア 2026年6月28日の供給実績





出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
89.8GWh

需要ピーク
19:00、254万kW

連系線・その他
34.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.7GWh

出力抑制
0.1GWh

概況

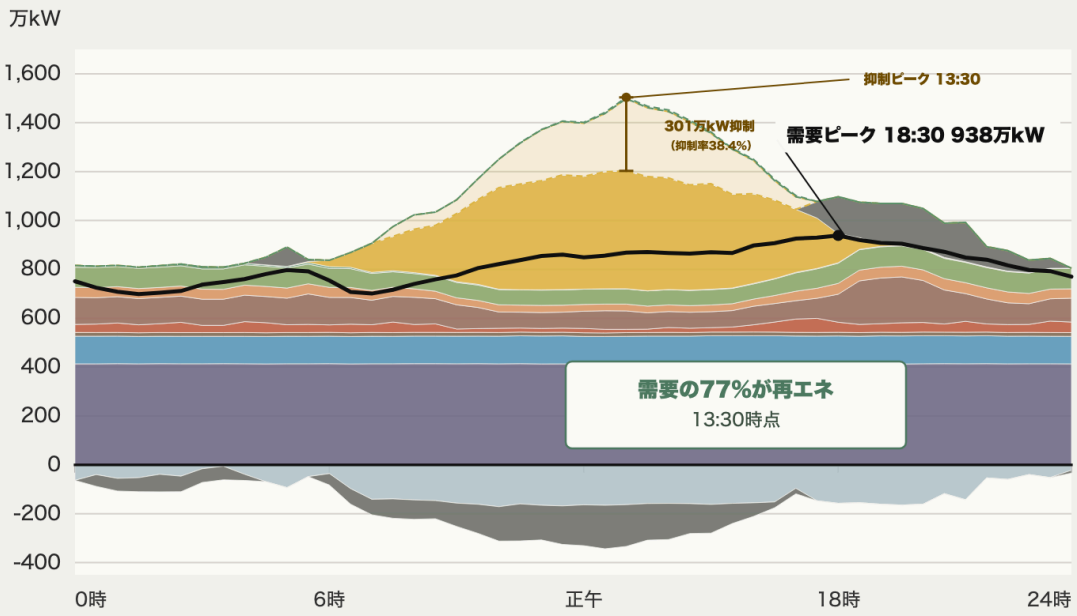
四国は、太陽光ピーク120万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は90.5%だった。

2026年6月28日の供給実績

九州エリア

再エネ
89.6GWh
（発電電力量ベース37.8%）

九州エリア 2026年6月28日の供給実績



発電構成比
総発電電力量: 237GWh
（2,370万kWh）

再エネ	89.6GWh (37.8%)
太陽光	40.3GWh (17.0%)
水力	27.2GWh (11.5%)
風力	0.7GWh (0.3%)
バイオマス	17.8GWh (7.5%)
地熱	3.6GWh (1.5%)
LNG火力	7.5GWh (3.2%)
石炭火力	24.1GWh (10.2%)
石油等火力	8.9GWh (3.7%)
原子力	99.2GWh (41.9%)
揚水・蓄電	7.7GWh (3.3%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出力抑制量 16.4GWh

太陽光	16.1GWh
本来発電可能量の28.6%	
風力	0.3GWh
本来発電可能量の30.3%	

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
237.0GWh

需要ピーク
18:30、938万kW

連系線・その他
26.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
14.4GWh

出力抑制
16.4GWh

概況

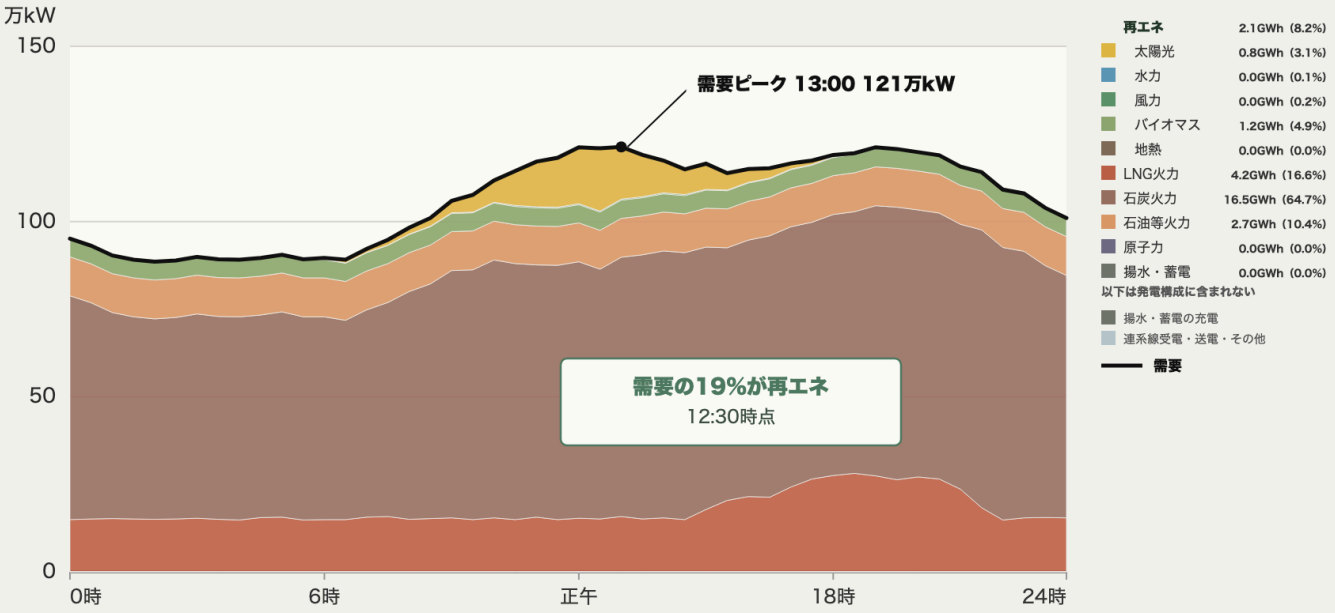
九州は、太陽光ピーク482万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は78.1%だった。

2026年6月28日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.1GWh
（発電電力量ベース8.2%）

沖縄エリア 2026年6月28日の供給実績



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
25.5GWh

需要ピーク
13:00、121万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク18万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は19.4%だった。